

3月定例議会の内容をわかりやすくお伝えします。

議会だより だいせん 84号

2026年4月28日発行
鳥取県大山町議会



<https://www.daisen.jp/gikai/>



令和8年度予算可決

中山みどりの森保育園

令和8年度の予算 126.9億円 可決



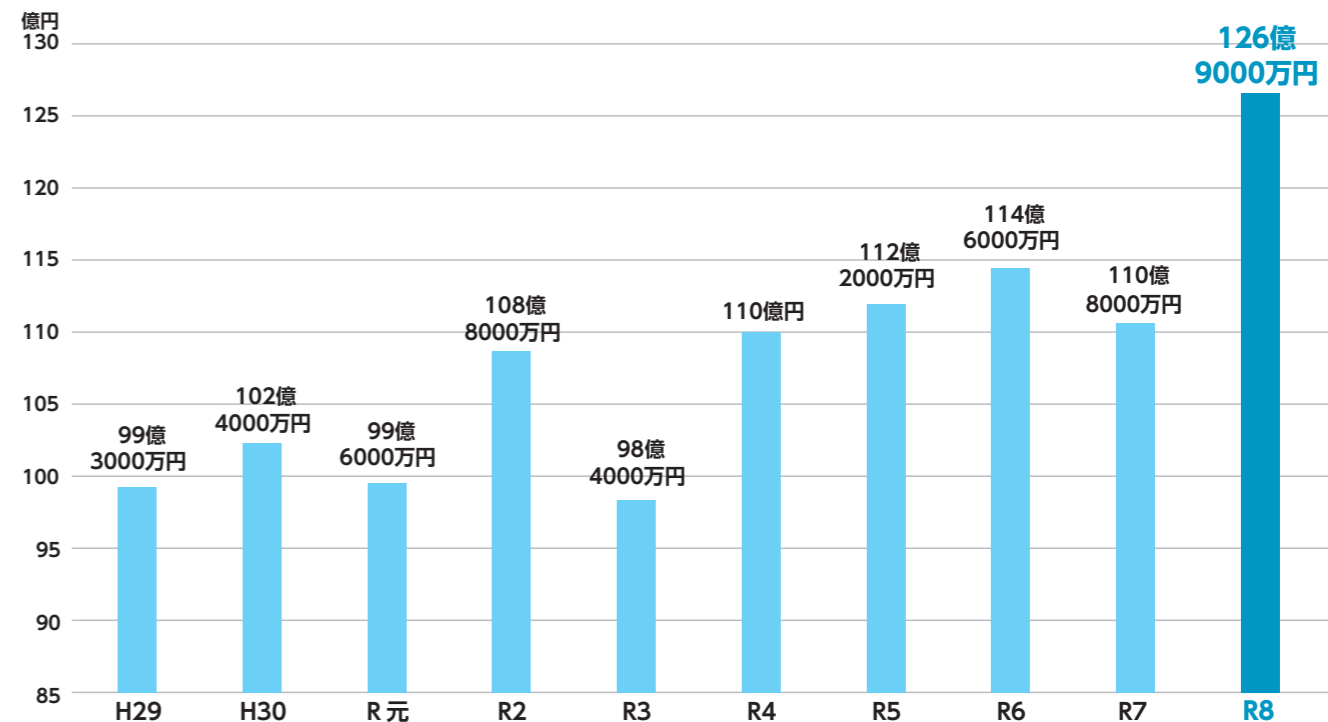
令和8年度予算

3月定例会では、新年度予算案が執行部から提案され、議員全員で構成される予算審査特別委員会で審議しました。

令和8年度は、合併後2番目に多い126億9000万円の予算で可決しました。

【参考】当初予算の推移

※選挙の年は最初に最低限の予算提案があります。



なぜ増えた予算？

予算が増えた主な原因として、人件費の増加、資材や燃料の物価高騰などがあります。ほかにも新しい事業を始めて、代わりにほかの事業を削減するなどができていないことも要因です。

大山
トリビア

【神原】地名の由来は高いところにある原の意の上の原(カミノハラ)から美化され、言葉の本来の発音が訛って転じたものと思われる。

議会からの意見 (付帯意見)

将来の不安…町の財政は大丈夫？

付帯意見とは、議会や委員会が予算などを可決・承認する際に、その実施や運用に関して「付け加える要望や意見」です。法的拘束力はありませんが、政治的・道義的に尊重されるべきものとされ、行政執行の指針として活用されます。



予算報告は
こちら



【結論】今すぐ破綻ではないが、 このままでは数年後に厳しい状況に

①今の状態



財政4指標

すべて基準内

→まだ「危険ライン」ではない

財政4指標とは、法律にもとづき、地方自治体の「赤字」と「借金」の状況を評価する4つの指標の総称です。これらは財政の健全性を客観的にはかり、**財政破綻を未然に防ぐための基準**として活用されています。

②しかし実態は(実質単年度収支)



赤字が続いている

R5:赤字
R6:赤字
R7:赤字見込み

→貯金を取り崩している状態

実質単年度収支とは、地方自治体の決算において、前年度からの繰越金や基金(貯金)の取り崩しによる「やりくり」の影響を除いた、その年度限りの純粋な収支(単年度収支)に、財政調整基金への積立額などを加減して算出する、**真の財政健全度を示す指標**です。

③将来の不安(財政調整基金)



貯金が減り続けている

毎年2~3億円取り崩し

→このままでは約4~5年で枯渇の可能性

財政調整基金は、地方自治体が不測の税収不足や大規模災害時に備え、平時の余剰金を積み立てておく「**地方の貯金箱**」です。年度間の財源不足を調整し、安定した行政サービスを維持する目的で地方財政法にもとづき設置されています。

議会としての意見



このままでは**持続できない**

早急な見直しが必要

見かけは健全、中身はギリギリ

大山
トリビア

【退休寺】1357年に玄翁源明大和尚が開山し創建された、山陰で一番古い曹洞宗のお寺。皇室とも所縁があり、勅使門には菊の紋章が施されています。集落名はお寺の名前に由来し退休寺となった。

主な新規事業

令和8年度予算

主な削減事業

道路維持作業員の削減
8人から3人

緊急性をみながら道路作業員と業者を振り分けて対応する。

**庄内体育館
 利用中止**

建築から50年以上経過している。現在の利用者に活動場所の移転を要請し、完了次第に利用中止して、普通財産への変更を進める。

住環境整備支援事業
2000万円

住宅のリフォームなどにかかる費用の15%が商品券で返ってくる。
 (最大20万円/世帯)

**索道特別会計
 光熱水費
 約520万円**

3月議会時点で指定管理者が決定していないため4月分の運営費の予算。

子育て支援センターなわ閉鎖

将来的には町内の子育て支援センターを統合し、拠点公民館に開設を検討している。

**進学奨励交付金
 新規募集停止**

奨学金返還支援補助金の対象業種が、令和8年度から全業種に拡大されることになり2つの補助金の重複が生じることが考えられるため、停止となった。

プレコンセプションケア事業
約68万円

性別を問わず18～39歳を対象に性や健康に関する正しい知識を持ち、妊娠・出産を含めたライフデザインや将来の健康を考えて、普及啓発と健康診査を実施する。



農林水産課

約1億793万円の減額

漁港護岸の改修や県営土地改良事業の負担金など事業終了分の予算や、ナラ枯れ駆除委託金(ペットボトルラップ)、松くい虫等防除事業、野鳥の森管理委託料など。

その他の新規事業

- 防災マップ更新 **968万円**
- 個別GISを統合型GISへ移行 **180万円**
- 消防団員の費用弁償 **5000円に増額**
- ちょっこし運動教室 **1カ所増**
- ところご児童クラブ開設 **723万円**

**梨生産体制
 応援事業**

約892万円

開薬センターの老朽化にともない空調設備更新と建屋の改修を補助する。



どうなった?

総合文化祭 約393万円

令和8年1月から「大山町文化祭在り方検討委員会」が設置され検討が行われた。その結果、町総合文化祭と公民館まつりの違いを明確にし、それぞれ継続する方向性が示された。

経緯	令和7年9月	社会教育課より、大山町文化祭と公民館まつりの統合を検討していると報告があった。
	12月	令和8年1月より「大山町文化祭在り方検討委員会」の設置することが報告された。
	令和8年1～3月	3回検討委員会が開催され、協議が行われた。

**事業
 継続**

用語説明 「GIS(地理情報システム)」位置に関するさまざまなデータを地図上に重ね合わせ、視覚化や分析を行う技術のこと。情報の共有や高度なシミュレーションを可能にし、防災や都市計画などに活用されている。

用語説明 「開薬」開薬とは梨の雄しべの先端にある「薬」が割れ、中の花粉が放出されること。受粉に向けた重要な過程で、これにより受粉作業がスムーズに行え収穫量の向上につながる。

幼児・学校教育課 校内サポート教室設置事業

499万円

居場所づくりとなるのか?

どんな内容?

校内サポート教室とは、登校はできるが教室に入りづらい児童生徒が、別室で専門スタッフのサポートを受けながら、安心して学習や相談ができる学校内の居場所のことである。専属支援員を配置し、令和8年度は山中中学校・名和中学校の2校に設置予定である。

担当課の説明

大山中は、現在担当している先生がいる。令和8年度は2校に設置予定だが、今後のことは検討していきたい。



大森議員

大山中学校も他小学校も集団生活が困難な児童生徒は一定数いると思います。山中と名和中のみの設置で問題はないですか。



幼児・学校教育課 ICT支援員予算削減 (学習支援員として募集)

会計年度任用職員はすべてパートタイムに

学校関連人件費大幅カットで 学校は運営できるのか?

総削減額 2087万円

どんな内容?

会計年度任用職員は令和8年度からすべてフルタイムからパートになる。これにともない、今まで以上に教員の負担が増加する懸念がある。ICT支援員の予算が削減されたことで、タブレットを使用した授業など、デジタル化している学校現場に混乱が生じないか、注視していく必要がある。

担当課の説明

タブレットを導入して5年程度経っている。米子市などに比べて多く人材を配置していたため、対応については問題はない。今後はICTで必要なことは学習支援員などで行っていく予定である。



これでは現場がまわらない、という声を聞いています。現状をしっかりとみて、今後の改善を検討してもらいたいです。



京力議員

用語説明 [ICT支援員] 学校教育現場(小・中・高校)でパソコンやタブレット、校内ネットワークなどのICT機器を、教員や児童生徒が円滑に活用できるように技術的なサポートや授業支援を行う専門員。

農林水産課 攻守の要となる水田農業法人育成事業

6667万円

財源不足で支援の遅れが…今後はどう対応する?

どんな内容?

水田農業法人支援のため、必要な整備をする新規補助事業である。県と町の補助があり設備投資など行うことができる。町内では2件の要望があったが、財政的な理由から1件は令和9年度に回すことになった。農業者にとって設備投資のタイミングは今後の経営計画そのものに影響をおよぼしかねないため、今後は県の補助採択を確実に対応できるようにしていくべきである。



近藤隆博議員

事業計画を立てているので、人材確保や土地の確保なども既に準備をしているかもしれませんが。支援遅れは計画白紙の損害につながる恐れもあると感じます。



総合戦略課 シティプロモーション事業

町内外への情報発信、住民に対してのメリットは?

シティプロモーションってなに?

自治体が地域の魅力(観光、食、文化、住みやすさなど)を町内外に発信し、知名度やイメージ向上を通じて、観光客・移住者・企業(ヒト・モノ・カネ)の誘致をめざす「地域営業」活動のことである。

1141万円

どんな内容?

- ①PR大使番組放送負担金 88万円 PR大使などに大山町に来てもらい、TV番組で出演PRしてもらおう。
- ②魅力発信事業 923万円 町外の子育て世代に向けて、インフルエンサーにSNSなどで情報発信をしてもらおう。
- ③シティプロモーション旅費 127万円 町長自ら国内外への関係人口創出に向けたプロモーション活動を行う。(ハワイ、関東、沖縄県嘉手納など)

目標値がインフルエンサーを呼んだ回数や動画投稿回数になっているのが気になります。数年続けるなら、子育て世代の移住者数や町にどのような効果があったのかを数値化すべきだと思います。



西本議員

用語説明 [会計年度任用職員] 2020年度より導入。1会計年度(4月~翌3月)内を任期として採用される非常勤の地方公務員。事務や専門職など、行政運営を支える重要な役割を担う。期末・勤労手当支給など待遇面が整備された。

チエツクします

3月議会

議案の質疑

令和8年度一般会計予算

3月の当初予算、9月の決算審査では、大綱や全体像についての疑問点を質す『総括質疑』を行っています。

財政見通しと財政規律

【Q】令和8年度一般会計予算をどのように位置づけているか。財政見通しはどうか。
また、*枠配分方式での予算策定だったようだが、財政規律の確立につながったか。
【A】将来への投資も行いながら、持続可能な財政運営となるよう配慮した。人件費などの義務的経費がかなり上昇しており、注意が必要だ。



令和8年度以降の動向が目されるスキー場

令和8年度索道事業特別会計予算

新たなスキー場の見通し

【Q】令和8年度および今後3年程度の指定管理納付金、そのほかの収入の見通しは。スキー場の名称「だいせんホワイトリゾート」は継続されるのか。
【A】指定管理者が空白の状態なので、見込みとして予算を組んでいる。新たな指定管理者が決定後、指定管理納付金などは協議する。
名称はかなり浸透しているとは思いますが、新たな名称のほうが効果的という判断もあるかもしれない。こちらも指定管理者と協議したい。

産業支援の方針

【Q】産業支援の方針として、どういった点に重点を置いた予算となっているか。
【A】経済の循環・振興に念頭を置いた取り組みを引き続き進める。
具体的には、応援券の配布や住環境整備の支援、創業支援などを商工会と連携しながら取り組みたい。

地域活性化企業人の活用

【Q】令和8年度は移住定住促進で地域活性化企業人を活用するようだが、どのような内容を考えているか。
【A】令和7年度に提案をつけ、移住定住や子育て支援策の一覧をまとめたチラシを作成した。



令和8年度は広報も兼ねて、効率的に町外に住む若者へ向けPRしていきたい。

工事請負契約の変更 (アウトドアラ이프事業)

2階にもトイレが必要

【Q】1階にしか設置を予定していなかったトイレだが、今になって2階にも設置するのはなぜか。
【A】令和7年の法改正により、各階にトイレが必要となった。
県への事前相談の際には指摘がなかったが、本申請の段階で設置が免除される施設ではないことが分かったためである。

教育委員会教育長の任命

人選の経緯

【Q】新たな教育長は神奈川県に在住のようだが、本町に縁があるか。そういった人を探しはしなかったか。人選に至った経緯は。
【A】地方教育行政は転換期で、現場というより教育行政の仕組みや法律を理解している人材が必要と考え、文部科学省と協議を重ねてきた。

大幅な増減分野

【Q】土木費7億円、総務費6億円、教育費2億円と大幅な増額だが要因は。
一方で本町にとって重要な産業である農林水産業費が1億円弱の減額となっているが。
【A】令和7年度当初予算は改選前の骨格予算で、政策的経費が含まれていない。単純に比較はできない。
農林水産業費の減額要因は、漁港護岸の改修で6000万円、県営土地改良事業の負担金が2700万円、農業集落排水事業の出資金は1800万円、これらを令和7年度に支出したためである。



令和7年度に完了した護岸工事

急な提案

【Q】やはり地元の関係者ではない点で不安が残る。任期満了で、外部の人材と交代するといきなり提案されても、心の整理が追いつかない。
【A】人事案件は事前に情報を出すことが叶わない。その点はご理解いただきたい。

期待する役割

【Q】教育行政に関する法律などに精通していることで、本町の教育行政にどのような展望を抱いているか。
【A】例えば、本町は英語教育に力を注いでいるが、学習指導要領などの制約があったりで国や県との調整が必要となってくる。これを調整し課題を解決することで、教育行政を進めていきたい。



令和8年5月12日より教育長に就任する坂下裕一氏

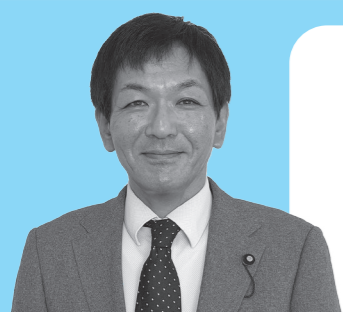
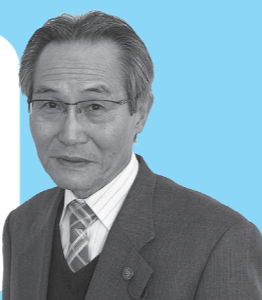
大山トリビア **「古御堂」** 御堂の跡が由来とされ、御堂は中慶寺のこととする説があるが、正保国絵図や「伯耆民謡記」では古見道の字をあてる。万治四年の富長神社棟札にも古見道村とあるが、元禄郷帳では古御堂村となっている。

用語説明 **「枠配分方式」** 財政担当部局が各課に予算の総額(枠)を事前に配分し、その範囲内で各課が自主的・主体的に事業の優先順位を決め、予算を編成する手法のこと。

令和8年度大山町後期高齢者医療特別会計予算

反対 大森議員

後期高齢者医療保険料にも「子ども・子育て支援金」が月額1人200円上乗せされる。国保と同様の理由で道理がなく、反対である。



賛成 加藤議員

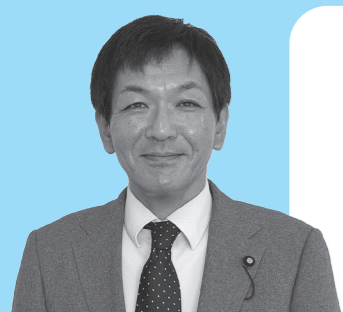
国民皆保険制度は支える世代があって成り立つものである。子育て支援でその世代を増やすことは関連性がないわけではなく、制度崩壊を防ぐためにも支援金の徴収は大切である。

議員名	浅田	小林	近藤隆	京力	西本	島田	加藤	池田	大原	米本	大森	杉谷	近藤大	野口
賛否	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○

令和8年度大山町索道事業特別会計予算

反対 近藤大議員

約90億円規模の投資を前提とした「大山スキー場中長期計画」の入り口となる予算だが、事業リスク（赤字の試算）や財政負担の上限が不明確である。指定管理者が決まっていないうえ、10年間の協定を結べば後戻りできない構造になる懸念がある。



賛成 加藤議員

本予算自体が中長期計画にもとづいた多額の投資を含むものではない。現状維持のスキー場計画では赤字が垂れ流されるため、投資による黒字化の検討は必要である。90億円を一気に投資するわけではなく、その都度議会が判断すればよい。

議員名	浅田	小林	近藤隆	京力	西本	島田	加藤	池田	大原	米本	大森	杉谷	近藤大	野口
賛否	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○

大山 トリビア 「旧奈和」かつて鳥取県にあった地名で、平安時代に「奈和」として記録されていた。この地名は「那波」や「縄」とも表記され、大山町は、2005年に名和町と合併して発足し、旧奈和はその歴史的な背景を持つ重要な地域。

白熱討論

議会最終日に、各議員が白熱した討論を繰り広げました。

令和8年度大山町一般会計予算

反対 大森議員

同和地区に限った「地区活動費補助金」「地区進出学習会補助金」が計上されている。部落差別はほぼ解消されており、教員の働き方改革の観点から見直すべき。
 自衛官募集事務に関し、除外申請の周知が不十分であり、世界情勢を鑑みても自治体が若者の情報を提供することに疑問がある。



賛成 浅田議員

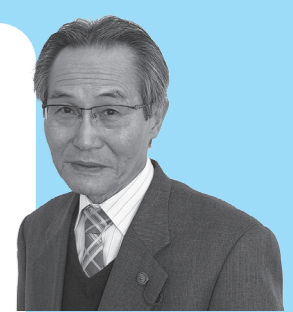
固定資産税の減免措置廃止の方向性は理解するが、インターネット上などで差別は多様化・拡大しており、啓発や教育の取り組みは依然として必要である。差別は根深く、町としての対策を継続すべきである。

議員名	浅田	小林	近藤隆	京力	西本	島田	加藤	池田	大原	米本	大森	杉谷	近藤大	野口
賛否	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○

令和8年度大山町国民健康保険特別会計予算

反対 大森議員

4月から「子ども・子育て支援金」が国保税に上乗せ徴収される（月額1世帯300円）。医療と無関係な少子化対策の財源を公的医療保険に求めるのは、目的から逸脱しており反対である。



議員名	浅田	小林	近藤隆	京力	西本	島田	加藤	池田	大原	米本	大森	杉谷	近藤大	野口
賛否	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○

大山 トリビア 「鍛冶」地内滝の下で鍛冶鉄を営む家があったことに由来しています。古代から製鉄に関わる地域であり、特に鍛冶鉄が盛んであったことが記録されています。

みなさんからの 請願・陳情 はこうなりました

不採択 政府に所得補償(直接支払い制度)の実現を求める請願書



賛成 大森議員

日本の農業は高齢化と資材高騰で危機的状況にある。食料自給率向上のため、諸外国のように国による直接の所得保障が必要で、防衛予算の一部を回せば実現可能である。

反対 加藤議員

議員必携の基準に照らすと、願意の妥当性はあっても、近い将来に実現する可能性(財政事情など)が極めて低いため、不採択とすべきである。



反対 大原議員

既にある「中山間直接支払い」や「多面的機能支払」の単価改善などを最優先すべきである。



議員名	浅田	小林	近藤隆	京力	西本	島田	加藤	池田	大原	米本	大森	杉谷	近藤大	野口
賛否	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×

採択 保田集落内農道の町道格上げおよび安全対策についての陳情書

反対 加藤議員

安易な町道格上げは、他の集落からも同様の要望が相次ぐ懸念がある。財政の持続可能性を求める一方で、管理すべき町道を増やすのはダブルスタンダードである。



賛成 近藤大議員

実態として国道9号への抜け道として利用が多く、途中から急に農道になり幅員が狭くなるのは危険である。安全確保の観点から妥当である。



賛成 近藤隆議員

現地視察でも相当の交通量を確認した。既存の集落内道路は狭く、通学路などの安全を考えると農道側の整備による事故防止が必要である。



議員名	浅田	小林	近藤隆	京力	西本	島田	加藤	池田	大原	米本	大森	杉谷	近藤大	野口
賛否	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○

不採択 「深夜パトロール隊員に新聞配達人を」に関する請願

【総務経済常任委員会の意見】

請願者は意識づけになるため有償で行うことが前提ということであった。また、ほかの販売店や新聞社との協議ができていない状態が判明した。特定の任意団体や個人の活動に対して、町が直接的に活動費や手当を支給し続けることは、ほかのボランティア団体との公平性の観点から慎重であるべき。地域の善意にもとづく活動は尊いものだが、公金を支出する以上、明確な基準と透明性が求められる。

議員名	浅田	小林	近藤隆	京力	西本	島田	加藤	池田	大原	米本	大森	杉谷	近藤大	野口
賛否	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×

採択 ふれあい児童館の開館時間継続に関する陳情書



賛成 京力議員

17時閉館(1時間短縮)になると、放課後児童が利用できる時間はわずか10分程度になり、居場所が失われる。新設して3年の施設であり、周辺に住宅地も予定されているなか、継続すべきである。

賛成 浅田議員

地域の実情に合わせた運営が理想である。人員不足という理由は理解できるが、1時間短縮による財政効果は限定的であり、住民ニーズに応えるべきである。



賛成 西本議員

せっかく施設があるのに使えなくなるなら意味がない。人材不足があるなら、知恵を使って利用できる状態にするのが当然である。



賛成 池田議員

アンケートをとるだけでなく住民の声、利用者の声を直接聞いて判断すべきである。使いやすい施設にすることが住みやすさにつながる。



議員名	浅田	小林	近藤隆	京力	西本	島田	加藤	池田	大原	米本	大森	杉谷	近藤大	野口
賛否	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○

大山 トリビア 「ポケモンマンホール(ポケふた)」ロウソクがモチーフのヒトモシガ森のトンネルのようなブナ林や夜空を散策する様子が描かれ、アローラサンドと一緒に楽しめます。

大山 トリビア 「大山開山1300年記念マンホール」大山の険しい北壁と、国の天然記念物であるダイセンキャラボクの実をあしらったデザインです。株式会社モンベルから寄贈され、モンベル大山店前に設置されています。

一目でわかる審議結果

1月臨時会
3月定例会

◎賛否が分かれた議案など

○は賛成、×は反対あるいは保留

議案など	議員名	浅田龍太郎	小林直哉	近藤隆博	京力久子	西本憲人	島田一恵	加藤紀之	池田幸恵	大原広巳	米本隆記	大森正治	杉谷洋一	近藤大介	野口俊明	結果
議案																
令和8年度大山町一般会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	可決 (賛成13人)
令和8年度国民健康保険特別会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	可決 (賛成13人)
令和8年度後期高齢者医療特別会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	可決 (賛成12人)
令和8年度索道事業特別会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	可決 (賛成13人)
大山町教育委員会教育長の任命について		○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	同意 (賛成10人)
請願・陳情																
請願第1号 政府に所得補償(直接払い)制度の実現を 求める請願書 西伯郡南部町天萬 鳥取県農民運動連絡会 会長 雑賀敏之 紹介議員：大森正治		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	不採択 (賛成1人)
請願第2号 「深夜パトロール隊員に新聞配達人を」 に関する請願 西伯郡大山町福尾 新聞配達人 代表 福留 統 紹介議員：大原広巳		×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	不採択 (賛成1人)
陳情第1号 保田集落内農道(A地点~B地点)の町道 格上げ及び安全対策について 西伯郡大山町保田 保田集落区長 齋木敏明		○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	採択 (賛成13人)
陳情第2号 ふれあい児童館の開館時間継続に関する 陳情書 西伯郡大山町下市 保護者代表 朝倉静林 西伯郡大山町田中 田中運営委員会 会長 前田 仁 (他 賛同者 15人)		○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	採択 (賛成13人)

◎全会一致で可決・同意・採択した議案など ※議案などの採決は、吉原美智恵議長を除く14人で行います。

1月臨時会…条例制定(2件)、工事請負契約の締結(1件)、補正予算(2件)
3月定例会…専決処分の承認(1件)、工事請負変更契約の締結(1件)、令和7年度補正予算(13件)、
条例改正(8件)、町道認定(2件)、町道廃止(1件)、町総合計画の基本計画(1件)、
辺地総合整備計画の策定(2件)、過疎地域持続的発展計画の変更・同計画の策定(各1件)、
令和8年度特別会計(6件)、令和8年度会計予算(2件)、教育委員の任命(2件)、
固定資産評価審査委員の選任(3件)



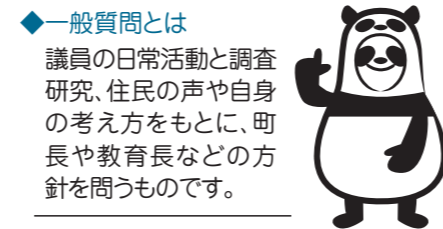
詳細はこちら

大山
トリビア

「大山町名和地区マンホール」旧名和町時代の町の花「桜」が大きくデザインされており、その周りには旧町時代の町の木「松」がデザインされ、花芯部分には名和長年公の紋所・帆掛け船を模した旧町章が記されています。

10人が町長・教育長・
選挙管理委員長に
一般質問を行いました。

一般質問



◆一般質問とは
議員の日常活動と調査研究、住民の声や自身の考え方をもち、町長や教育長などの方針を問うものです。

お持ちのスマホやタブレットから、2次元バーコードを読み込むと、各議員の質問をYouTube動画でご視聴いただけます。議事録は議会事務局や議会ホームページで閲覧できます。

地域の活性化に つながる観光振興は 町長 何度も行きたい 観光地域づくりを



すぎたによういち
杉谷洋一 議員



▶ 動画は2次元バーコードからどうぞ

ページ	質問事項	質問議員
15	1. 地域の活性化につながる観光振興は	杉谷 洋一
16	1. 本町の選挙日程を踏まえた投票環境の整備と主権者教育の推進について	京力 久子
	1. 災害時における避難場所の環境整備は	池田 幸恵
17	1. 社会教育拠点施設基本計画(案)におけるサテライト拠点について	加藤 紀之
	1. 行政サービスは小さいことから 2. ごみ問題を考える	大森 正治
18	1. 御来屋地区における公衆トイレ整備について	島田 一恵
	1. 総合計画に掲げるデジタル技術活用の実行戦略について	浅田 龍太郎
19	1. 未来の役場本庁はどこにすべきか 2. 日吉津村から皆生温泉へ橋が架けられないか	大原 広巳
	1. 財政改革とハワイ渡航の優先順位について	西本 憲人
20	1. スキー場経営のあり方及び指定管理者選定のあり方について	近藤 大介

〔杉谷〕町内の主要観光地の入り込み客数の推移と観光ニーズの取り組みは。
〔町長〕直近で約40万人で、ホームページやポスター・観光PR動画などで発信している。
〔杉谷〕軌道に乗せるためのDMOは。
〔町長〕取り組みを後押ししている。
〔杉谷〕スキー客減少にともないスノーシューや既存素材を活用した滞在型観光の振興施策は。
〔町長〕滞在型観光のストーリー創出が重要であり着手している。
〔杉谷〕大山の観光ボランティアガイドなど観



大山の歴史探訪

光客減少に関する対策は。
〔町長〕コロナ禍以降、団体でのガイド数が減少したままの状態であり、関係者とも協議しながら検討する。
〔杉谷〕クルーズ船の海外客や滞在型のインバウンド誘客の戦略は。

〔町長〕大山の日本遺産などを活用し山陰インバウンド機構や関係機関と連携し取り組む。
〔杉谷〕地域活性化につながる観光振興は。
〔町長〕町外の取り込みや何度も行きたい観光地域づくりを進める。

投票しやすい 環境整備を



先進事例を研究し 導入を検討する

【京カ】町長・町議会選挙は4月中旬実施で進学就職などの時期と重なり若者が投票しにくい状況がある。投票機会確保は何か。
【選挙管理委員長】転出した時点で選挙権は失われ投票率への影響はない。町内にいる有権者は期日前投票制度で対応できる。
【京カ】マイナンバーカードを活用し、不在者投票請求のオンライン化はできないか。
【選挙管理委員長】利便性向上へつながらる制度と認識している。先進事例を研究し導入検討を進めていきたい。
【京カ】投票環境整備は、



京カ久子 議員

【京カ】主権者教育も重要ではないか。
【選挙管理委員長】将来の有権者を育てる上で重要と認識しており、学校教育や地域連携で理解を深める取り組みを検討していきたい。



投票しやすい環境整備を

誰ひとり取り残さない 避難体制を



避難しやすい 環境整備を進める

【池田】高齢者や障がい者、妊産婦や乳幼児など、配慮を必要とする人が避難する福祉避難所への判断は。
【町長】町職員が身体状況などを確認し、福祉避難所と調整のうえ判断する。
【池田】福祉避難所の開設や避難訓練は行っているのか。
【町長】実績はない。
【池田】長期の避難になると、入浴の課題もある。町内の温泉施設や町バスを活用して避難所の環境整備につなげないか。
【町長】町の施設でもあるので優先的に使ってもらおう。

【池田】最近、新聞にペットの同行避難が取り上げられている。ルールはあるのか。
【町長】ルールはある。
【池田】避難所でルールを知るのではなく、事前周知が必要である。
【町長】周知を進める。
【池田】個人個人配慮も

異なる。集落や自治会、まちづくり団体などと連携し個別避難計画を作成しないか。
【町長】個別避難計画の作成を進め、自助・共助・公助の連携を高め防災体制を強化する。



池田幸恵 議員

発生時期	大山町に影響のあった災害	種類
2000年6月	鳥取県西部地震	地震
2006年1月	平成18年豪雪	雪害
2007年9月	琴浦・大山の大雨 局地的大雨。塩津で1時間に57mm	水害
2010年12月～ 2011年1月	平成23年豪雪 この期間の最深積雪は大山で209cm	雪害
2016年10月	鳥取県中部を震源とした地震	地震
2017年1月	22～24日にかけての大雪 この期間の最深積雪は大山で241cm	雪害
2018年7月	台風7号と梅雨前線 最大1時間降水量が大山で38.5mm	水害
2021年7月	梅雨前線による大雨 4～13日の大山町大山で総雨量505mm	水害
2026年1月	令和8年島根県東部地震	地震

とりネット抜粋

災害はいつやってくるかわからない

拠点公民館整備と 地域拠点の在りかたは



機能を分け 連携して進める



加藤紀之 議員

【加藤】社会教育拠点施設基本計画では、旧町ごとに拠点公民館を整備し、地域自主組織の活動場所をサテライト拠点として位置付ける案が示されている。公民館整備の議論に地域自主組織を含めることには違和感がある。

【町長】新たな役割を求めたものではなく、現在の地域活動を計画の中で位置付けるもの。公民館との連携により地域づくりを進める。
【加藤】拠点公民館と地域拠点の両方を残すと

行政サービス見直しの 理由を問う



民間活用と 職員保護のため



大森正治 議員

【大森】集落総会資料の印刷を役場が行わなくなった理由は何か。
【町長】民間の印刷サービスが整い、行政が安価で行うと民業圧迫のおそれがある。
【大森】区長からは突然の変更で納得できないとの声もあるが、

【町長】休日の公民館業務への影響や職員の業務効率の観点からも取りやめた。
【大森】区長の負担が増えるのではないか。
【町長】自治会内での工夫などで対応可能と考えている。
【大森】「広報だいせん」の職員名簿を全職員掲載から課長のみ掲載に

変更した理由は。
【町長】各種ハラスメント対策の一環で、職員保護のためである。
【大森】住民との関係づくりの面で掲載の意義があるのでは。
【町長】組織として責任ある対応を徹底する。

このほか、ごみ問題について西部広域の可燃ごみ処理施設の進捗や町の負担額、名和クリーンセンター延命の可能性、ごみ分別変更の理由や今後の対応、町の考えかたなどについて質問した。



公民館にサテライト拠点が必要か

【加藤】地域自主組織を計画の中で位置付ける



民間の印刷機はコンビニだけ

御来屋に公衆トイレを整備すべきでは

町長 既存トイレがあり増設は考えていない



しまだ かずみ 島田一恵 議員

【島田】御来屋は海や歴史文化を有し観光客も増えている。一方で町なかに公衆トイレがなく不便との声があるがどう認識しているか。

【町長】来訪者は漁村センターや飲食店のトイレを利用してると認識している。御来屋遊園地のトイレは利用が少なく撤去予定である。

【島田】店舗トイレは営業時間の制約があり誰でも使えるものではない。公衆トイレが必要ではないか。

【町長】現状トイレは存在しており既存施設の利用を基本とする。

【島田】来訪者の利用や出店時の負担の面から



撤去予定の御来屋遊園地のトイレ

も整備が必要ではないか。0カ所と1カ所では大きな違いがある。

【町長】トイレ整備だけで課題解決はむずかしい。今後は施設整備に合わせるなど、状況を見ながら判断する。

【島田】イベントや防災面でも必要性は高い。

まず1カ所でも整備すべきではないか。

【町長】現状でトイレはあり増設は考えていない。今後は施設整備に合わせるなど、状況を見ながら判断する。

未来の役場本庁はどこに

町長 今は検討の段階ではない



おおはら ひろし 大原広巳 議員

【大原】人口減少が進むなか、町全体の集約化が必要だが考えは。

【町長】利便性や財政負担あるいは人口動態などをともに検討する。今すぐ決める議題ではない。

【大原】公民館再編と行政機関の集約は、一本化して考えるべきではないか。

【町長】古くなった公民館の方が先である。

【大原】防災拠点や交流施設を兼ねた複合施設が必要ではないか。

【町長】公民館を新たに整備する場所は、少なくとも周りに拡張の余力がある場所に整備し、将来的な公共施設と連

携する可能性を残していききたい。

【大原】名和地区がむずかしければ、大山支所周辺に本庁を考えないか。

【町長】今ある施設でできるだけ利用する。本庁の場所は未定だ。

そのほか、防災的にも必要である米子市と日吉津村間に、サイクルロードを兼ねた橋を架ける要望をした。

町長からは、本町も含めた広域的な課題と認識していると回答を得た。



今から拠点を考えるべき

DXを行政改革としてどう進めるか

町長 総務課を中心に全庁でDXを推進する



あさ だりゅうたろう 浅田龍太郎 議員

【浅田】これまでにRPA導入やガバメントクラウド、統合GIS活用など、本町でもデジタル技術の導入が進んでいる。

行政運営改革の観点からDXをどのように進めていく考えか。

【町長】住民の利便性向上と職員業務の効率化を目的にデジタル化を進めている。オンライン化などの取り組みも進めている。

【浅田】今後は生成AI導入も予定されているが、行政業務ではどのような活用を想定しているのか。

【町長】まずはデジタル化できる業務から進め

用語解説

- RPA パソコン上の定型的な事務作業を、自動で処理する仕組み
- ガバメントクラウド 国が整備を進める、自治体向けの共通クラウド基盤
- 統合GIS 地図情報とさまざまな行政データを一体的に管理・活用する仕組み

また庁内横断のDX推進プロジェクトなど推進体制を整えるべきではないか。

【町長】総務課を中心に全庁で連携し、住民サービス向上と業務効率化の両面からDXを進めていく。

住民感覚と行政判断のズレは

町長 理解を得られるよう説明を尽くす



にしむと のりこ 西本憲人 議員

【西本】区長文書印刷の廃止は業務効率化や民業圧迫の観点から見直したとのことだが、区長の負担増の声もあり、削減効果と影響のバランスはどうか。

【町長】削減効果については人件費も含め算定が困難であり、比較はできない。

【西本】一方でハワイ渡航が計上されている。財政状況をふまえた優先順位としてどう考えているのか。

【町長】交流促進や意見交換を目的としたものであり、教育や経済分野での可能性を探るものである。

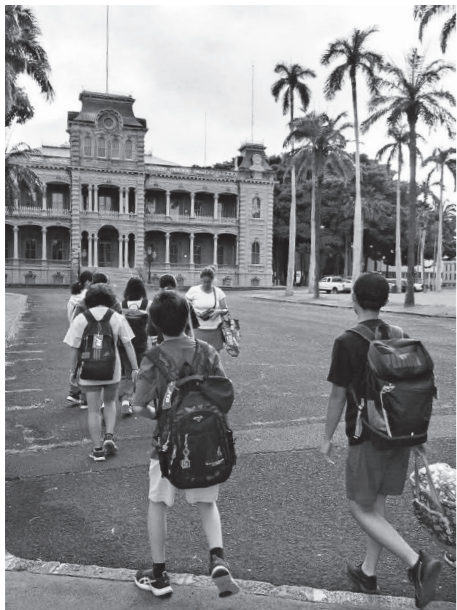
【西本】区長文書印刷の

廃止とハワイ渡航は直接の関連がないとしても、限られた財源の中での選択であり、優先順位の考えかたが問われているがどうか。

【町長】総合計画などにもとづき判断し、事業の目的に応じて予算を計上している。

【西本】住民は個別ではなく全体として判断される。行政判断と住民感覚に乖離があるのではないか。

【町長】説明を尽くし、理解を得ながら事業を進めていく。



財政負担少なく子ども達に経験を

約90億円投資の 財政的な裏付けは

町長
有利な財源を検討し
進める

〔近藤〕このたび、町が所有する中の原スキー場に加え、これまで民間所有だった豪山山、上の原、大山国際スキー場を新たに取得した。これら大山スキー場の経営の基本方針は、〔町長〕大山スキー場は重要な観光資源であり、町民にとってウィンタースポーツに切磋琢磨する場、子どもたちの教育の場、また交流の場であり、重要な地域資源である。これを持続可能な形で成り立たせるための視点が収益事業であると考えている。

〔近藤〕スキー場運営の中長期計画に、今後20年で約90億円の投資を行うことが書かれているが、財政的な裏付けは、〔町長〕約90億円の投資額の見込みに対しては、実際に個別の投資を行う際に議会の議決を経て進めていく。今後もしスキー場を本町の重要な地域資源として存続させていくため、この規模感の投資が必要と考えており、その都度、有利な財源などを検討しながら進めていく。

〔町長〕約90億円の投資額の見込みに対しては、実際に個別の投資を行う際に議会の議決を経て進めていく。今後もしスキー場を本町の重要な地域資源として存続させていくため、この規模感の投資が必要と考えており、その都度、有利な財源などを検討しながら進めていく。



スキー場はやっていけるのか



こんどうだいすけ
近藤大介 議員



「議会だよりだいせん」の感想をお寄せください

Webアンケート

右記の2次元バーコードを読み取っていただくと、アンケート入力フォームにアクセスできます。(所要時間3分程度)



Faxやメールでも受け付けています。良かった(分かりやすかった)記事、悪かった(分かりにくかった)記事など、議会だよりの感想をお聞かせください。議会や町政へのご意見・ご要望などもお気軽にお寄せください。

Fax 0859-54-5214 gikai@town.daisen.lg.jp

総額 2億672万円 物価高騰対策 大山町は何をする？

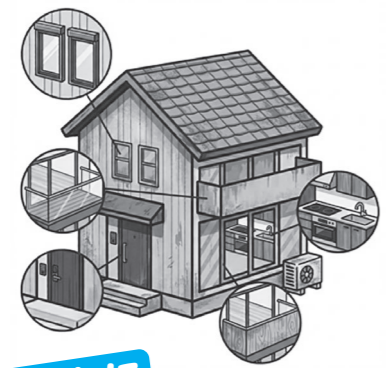
令和7年12月、総額約2兆円の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金が国の補正予算にて成立しました。本町での交付金の使い道は以下のものがあります。

大山町地域応援券発行事業 1億5526万円

全町民を対象に町内協賛店で利用可能な商品券(1万円/人)を配布し、町内消費を促す。



大山町住環境整備支援事業 2000万円



町民が居住する住宅のリフォームなどにかかる費用の15%を、大山町商工会共通お買物券(最大20万円/世帯)で支援する。
【使用例】家屋の修繕・補修
室内修繕(畳替え・網戸替えなど)
敷地舗装、庭木の剪定、外構工事など

そのほかに

学校給食費補助金(物価高騰分) 444万円

小中学校給食費などの物価高騰分の補助を行う。

畜産経営緊急救済事業補助金 1455万円

乳用牛(未経産牛)の飼養費の一部を補助する。

社会福祉施設等物価高騰対策事業など 1247万円

社会福祉施設に応援金を交付する。
福祉センターの指定管理費を加算する。

大山 トリビア 「大山町大山地区マンホール」上から順に大山の北壁、旧大山町時代の町の木「伽羅木(キャラボク)」、町の花「山茶花(サザンカ)」がデザインされている。下部にはアルファベットでDAISENと表記されています。

大山 トリビア 「大山町中山地区マンホール」真ん中に「まちを美しく」と表記し、その右側に旧中山町時代の町の木「山茶花(さざんか)」、左側に町の花「ハマナス」がデザインされ下部に「なかやま」と表記されています。

お知らせ
 News

広報常任委員会 行政視察

広報の質向上を目的に行政視察を行いました。

研修では「広報は記録ではなく、伝わった成果で評価される」との指摘を受け、議会だよりの役割を改めて考える機会となりました。今後は、紙面に加えホームページ等も活用しながら、議会の論点や判断を分かりやすく伝える取り組みを検討していきます。

※行政視察研修報告書は大山町のHPで公開されています。



東京インタープレイ



アドミュージアム

語る会を開催します

令和8年度も5月12、13、14日に議員と語る会を開催します。大山、名和、中山の各地区での開催を予定しております。お気軽にお出掛けください。



こんな声がありました

デマンドバスについて、子どもの塾通いなど遅い利用時間の拡充ができないか。

運航の延長や予約方法の簡素化など、さらなる利便性の向上が課題であり、今後委員会で検討を行います。

公民館(集会所)が築40年となり、外壁などの修繕を考えている。町の補助率では小さい集落で活用するのはむずかしい。

令和7年6月定例会で議員による一般質問があり、こういった事例については担当課で検討されるとの回答を得たことを伝えました。

人事異動がありました

令和8年4月の人事異動にともない、総務課から議会事務局に異動になりました。今後、広報常任委員会の議会だよりの作成も担当させていただきます。

よろしくお願いたします。

総務課から議会事務局への異動となり、業務内容の違いに戸惑うこともあります。ひとつひとつ着実に取り組んでまいります。

主任 圓田元気



大山スキー場運営中長期計画
 議会への説明会開催



中長期計画はこちら

3月19日に商工観光課および計画作成支援業務受託事業者(株式会社ズクトチエ)による説明会が行われ、今後のスキー場運営の方向性が示されました。

背景や目的

▶ 通年型マウンテン
 リゾートへの転換

▶ 20年間でおおよそ
 90億円の設備投資

▶ 前期10年間で
 30億円の収益目標

計画書冒頭ページ

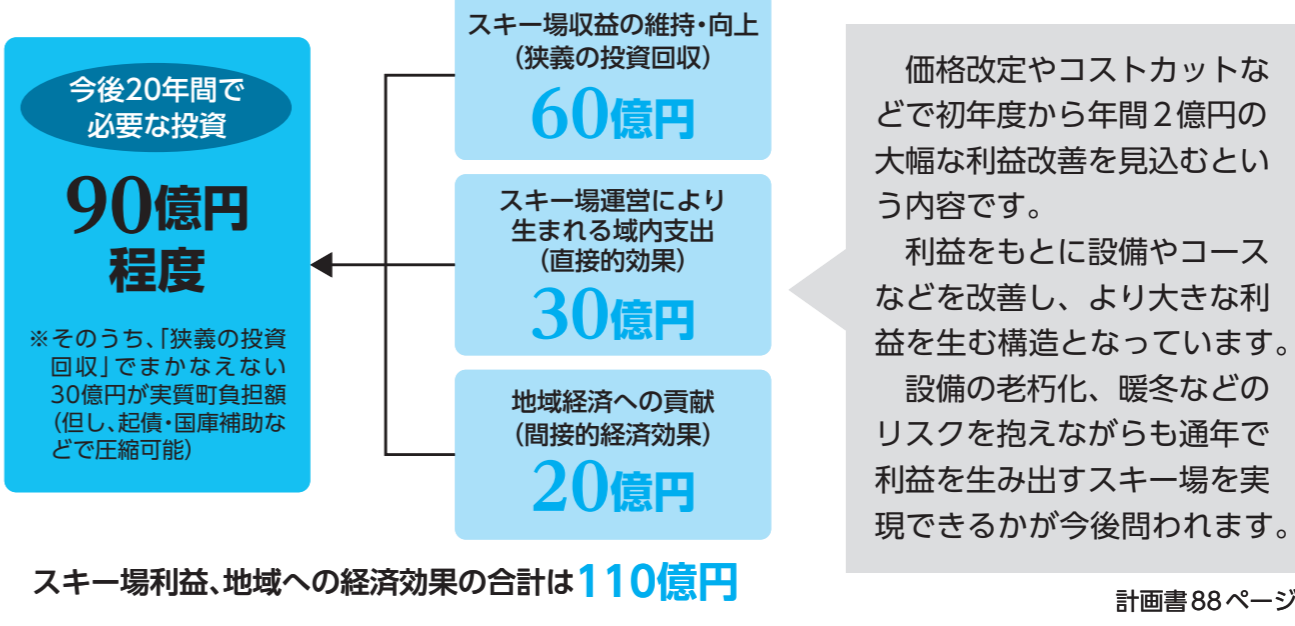
今後必要なアクション

全ての体験で顧客を裏切らない
 設えを用意していく



計画書69ページ

投資対効果



現状と今後は 1月に指定管理事業者の選定が行われましたが、選定事業者との契約締結に至らず、指定管理事業者の再公募となりました。選定委員会の結果、アドバンス株式会社が契約候補者となり、4月24日の臨時議会にて提案される予定です。※4月20日現在

大山 トリビア 「越境マンホール」大山公民館周辺(旧大山町の大山口地区など)の下水道は、大山町独自で処理するのではなく、米子市の処理施設(下水処理場)へ送って処理しているため、米子市のマンホールが設置されています。

大山 トリビア 「大山山麓営農用水マンホール」中央にある「Ψ」マークは「水と営農の証」と言える非常にレアなマークで、マンホール下にある空気弁が水の流れが止まるエアロックを防ぎ安定した農業用水の供給を支えています。

助っ人会社員 地域活性化起業人

地域活性化起業人とは、企業の職員を地方自治体に6カ月から3年の間派遣し、地域課題の解決や地域活性化に取り組みます。地域の専門的なノウハウや人脈を生かし、地域の魅力や価値の向上、地域経済の活性化をはかります。派遣中の給与や事務費用は、大山町が負担しますが国からの

財政支援を受けることができます。この制度を活用して大山町で働く3人の助っ人会社員に大山町に着任前後の印象の変化や、企業人の視点で大山町にあったらしいなと思うことなど、お話をききました。

あしがき

本号より議会広報常任委員会の委員長を務めることとなりました。身の引き締まる思いです。

議会広報は、地域の課題に対し議会がどのように考え、判断しているのかが見える広報誌です。

本委員会では、多くの情報の中から必要な内容を整理し、町民の皆さまの疑問や関心に対し、議会の視点で分かりやすく伝える紙面づくりに努めてまいります。また、ホームページを活用し、議会での議論の経過も含め、全体像が分かる情報発信を進めてまいります。

今後ともご意見をお寄せいただけると幸いです。

(浅田 龍太郎)

株式会社JTBから 商工観光課

着任前は、旅行会社勤務の経験から、スキーや登山、ゴルフ、紅葉など、大山町が豊かな自然や食に恵まれた魅力的な観光地であるという認識は持っていました。着任後は、海・山・食・歴史といった多様な資源がコンパクトに揃い、暮らしや産業の基盤としても大きなポテンシャルを持つ地域であると実感しています。今後は、これらの価値をさらに高めていくための仕組みづくりの重要性を強く感じています。

起業人の視点
大山町に「外部の目線」と「内部の熱量」、それらをつなぐ役割があったらいいと思います。



柴田克利さん

GRJapanから 総合戦略課

着任前も後も「素敵なところ」に変わりはありませんが、着任後は少しずつ町に慣れ、人間性あふれる方々との交流を通して、大山町が自分の一部になりました。自然・景観が素晴らしいのはもちろんのこと、日常の大切なものが失われていく現代でも「人間らしさ」が残っている町だと思っています。この2年で海外や東京から友人や親せきを11組(22人)を招き案内しました。みんな大山町の良さを感じていました。

起業人の視点
関東(首都)圏での認知度がもっとあったらいいと思います。



ウラン・ウチカさん

株式会社さとゆめから 商工観光課

私は淀江町出身で「大山町＝大山」というイメージでしたが、実際は山から海までの流域があり、そこで育まれる豊かな食文化や、日本遺産などの文化歴史があることを学び、とても魅力的な町だと気付かされました。先日、町内で醤油造り体験させていただきました。このような農林水産業の体験と宿泊をつなぐ仕組みや、自然を活用したアクティビティを満喫できるプランづくりを進めたいと考えています。

起業人の視点
この素晴らしい「地域の日常、非日常」を観光客が深く味わえる体験型コンテンツがあるとよいと思います。



長谷川恵一さん

発行責任者	吉原美智恵
議会	議長 浅田龍太郎
広報常任委員会	委員長 浅田龍太郎
	副委員長 小林直哉
委員	大森 正治
委員	池田 幸恵
委員	加藤 紀之
委員	西本 憲人
委員	京力 久子
委員	近藤 隆博